

簡単！スムーズ！

PL-5700 シリーズ置き換えBOOK

はじめに

10.4 型のパネルコンピュータ PL-5910 シリーズは、2005 年 1 月の発売開始から約 4 年半、また旧機種 PL-5700・PL-5900 シリーズを含めると 13 年という長きにわたり、MS-DOS 対応のパネルコンピュータとしてご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

しかしながら、市場における IDE 接続の FDD ドライブ・HDD ドライブなど重要な部品の供給終了などにより、弊社としても製品の供給継続が難しい状況になっており、現在販売している PL-5910 シリーズをもちまして、MS-DOS のサポート機種および 10.4 型パネルコンピュータの製品供給を終了する予定でございます。

本資料によりお客様でのパネルコンピュータの置き換えをご検討いただければ幸いです。今後とも弊社製品を何卒よろしく願いたします。

生産中止・最終受注時期等は別途正式にご案内いたします。

なお、生産中止のホームページ告知から 7 年間、弊社にて修理保守の対応をさせていただきます。ただし、修理部材の状況によっては早期に終了する、もしくは修理費用の価格見直しを行う場合もございますので詳しくは「おたすけ Pro！ サービスリペア」サイト

(<http://www.proface.co.jp/otasuke/repair/>)またはリペアセンターへご確認ください。

本資料では PL-5700 シリーズを PL3000、PS3000、FP3000 シリーズへ置き換える手順や注意点を紹介します。

なお、おすすめの代替機種は以下の通りです。

ご使用の機種	代替機種
PL-5700 シリーズ	PL-3600T
	PS-365*A
	PS-345*A
	FP-3500T(+ 市販 PC)

初版 2009 年 8 月

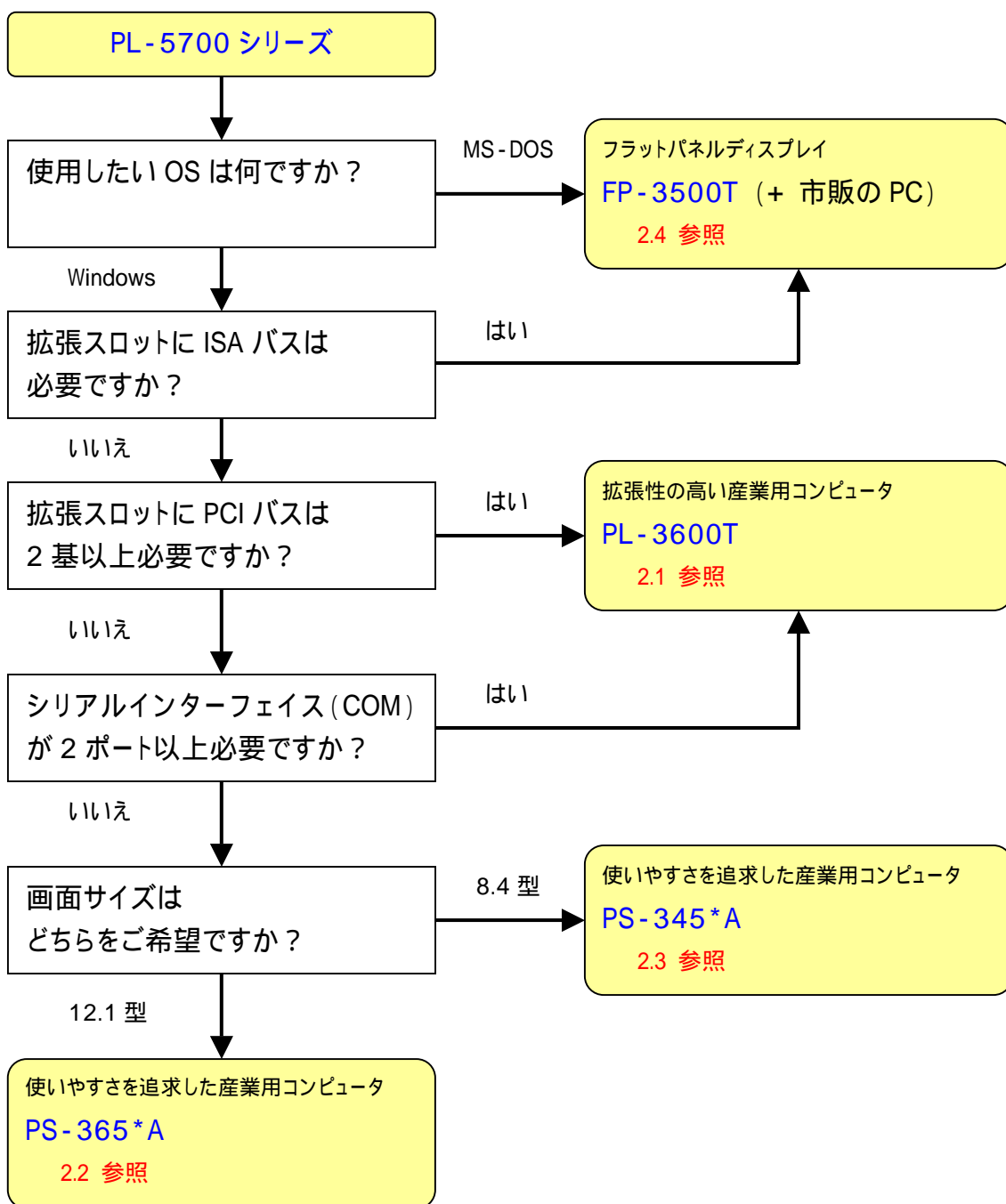
目次

はじめに	2
目次	4
第1章 PL-5700 シリーズの代替機種について	6
第2章 仕様比較	7
2.1 PL-5700 シリーズとPL-3600Tの仕様比較	7
2.2 PL-5700 シリーズとPS-365*Aの仕様比較	9
2.3 PL-5700 シリーズとPS-345*Aの仕様比較	11
2.4 PL-5700 シリーズとFP-3500T(+市販のPC)の仕様比較	13
第3章 ハードウェアの互換性について	15
3.1 インターフェイス位置の違い	15
3.1.1 PL-5700 シリーズとPL-3600T(2 スロットタイプ)	15
3.1.2 PL-5700 シリーズとPS-365*A	17
3.1.3 PL-5700 シリーズとPS-345*A	19
3.1.4 PL-5700 シリーズとFP-3500T	21
3.1.5 各インターフェイスの名称(PL3000/PS3000/FP3000 シリーズ共通)	23
3.2 CPUについて	24
3.3 メインメモリについて	24
3.4 パネルカット寸法について	24
3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて	24
3.6 ハードディスクについて	24
3.7 DVI-Iインターフェイスについて	24
3.8 拡張スロットについて	24
3.9 FP-3500TのUSBインターフェイスについて	25
3.10 オプション品について	25
3.11 フラッシュメモリについて	25
3.12 周辺機器の動作確認一覧	25

第 4 章 ソフトウェアの互換性について	26
4.1 機種別対応OS	26
4.2 MS-DOSの互換性	27
4.3 WINDOWSの互換性	27
4.4 PL-5700 シリーズとの専用ソフトウェア比較	28

第1章 PL-5700 シリーズの代替機種について

PL-5700 シリーズから置き換える際は、お客様の環境に合わせて以下のフローチャートで最適な機種を選定してください。



第2章 仕様比較

2.1 PL-5700 シリーズと PL-3600T の仕様比較

		PL-5700 シリーズ	PL-3600T
CPU		AM5x86(133MHz) (AMD 製)	UPI Intel® Core™ Duo 2.0GHz 3.2 参照
L2 キャッシュメモリ		256K バイト(オプションのメモリボード装着時)	UPI 2M (CPU に内蔵) 3.2 参照
メインメモリ		2 スロット (最大 32M バイト)	UPI 2 スロット (最大 4G バイト) 3.3 参照
表示液晶の種類	PL-570*T1	TFT 方式カラーLCD	UPI TFT 方式カラーLCD
	PL-570*S1	STN 方式カラーLCD	
	PL-570*L1	モノクロ方式 LCD	
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UPI SVGA (800 × 600 ドット)
表示色	PL-570*T1	65,536 色	UPI 262,144 色
	PL-570*S1	8 色フレーム間引きにより中間階調表示	
	PL-570*L1	2 色フレーム間引きにより中間階調表示	
パネルカット寸法		W292 × H252mm	NEW! W295.5 × H243.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W312 × H272 × D129.3 mm (PL-5700*1:3 スロット)	NEW! W338 × H286 × D218mm(4 スロット) W338 × H286 × D166mm(2 スロット) 3.4 参照
		W312 × H272 × D96.3 mm (PL-5701*1:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UPI RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	RS-232C (RI/+5V 切替可)
	COM3	RS-485	RS-232C
	COM4	無	NEW! RS-232C
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照

USB		無	NEW! USB Ver.2.0 準拠 側面 × 4、前面 × 1
イーサネット	LAN1	10BASE-T/10BASE-2/ 10BASE-5(拡張スロットにオプション品の LAN ボード装着時)	UP! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX
RAS I/F		無	NEW! 有
ディスク	FDD	2 モード 3.5 インチ FD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5 型 HDD ユニット(or フラッシュ ファイルディスクユニット) × 1 ・CD-ROM ドライブ × 1	NEW! ・CF カードスロット × 1 (Type I/II 対応) ・DVD ドライブ × 1
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0a × 2 2.5 型 HDD ユニットまたは SSD ユニット 3.6 参照
メモ리카ード		JEIDA Ver.4.1 準拠 IC メモ리카ード	無
フラッシュメモリ		フラッシュ ROM 用スロット × 1	無 3.12 参照
サウンド		無	NEW! スピーカ出力
ビデオ		無	NEW! DVI-I 出力 3.7 参照
拡張スロット		ISA バス × 3 (PL-5700*1)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 4 or 2 3.8 参照
		ISA バス × 1 (PL-5701*1)	

2.2 PL-5700 シリーズと PS-365*A の仕様比較

		PL-5700 シリーズ	PS-365*A
CPU		AM5x86(133MHz) (AMD 製)	UPI Intel® Celeron M 1.5GHz(3650A) Intel® ULV Celeron M 1GHz(3651A)
L2 キャッシュメモリ		256K バイト(オプションのメモリボード装着時)	UPI 512K バイト(CPU に内蔵)
メインメモリ		2 スロット (最大 32M バイト)	UPI 1 スロット (最大 1G バイト) 3.3 参照
表示液晶の種類	PL-570*T1	TFT 方式カラーLCD	UPI TFT 方式カラーLCD
	PL-570*S1	STN 方式カラーLCD	
	PL-570*L1	モノクロ方式 LCD	
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UPI XGA (1,024 × 768 ドット)
表示色	PL-570*T1	65,536 色	UPI 262,144 色
	PL-570*S1	8 色フレーム間引きにより中間階調表示	
	PL-570*L1	2 色フレーム間引きにより中間階調表示	
パネルカット寸法		W292 × H252mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W312 × H272 × D129.3 mm (PL-5700*1:3 スロット)	NEW! W313 × H239 × D103mm(PS-3650A) W313 × H239 × D60mm(PS-3651A) 3.4 参照
		W312 × H272 × D96.3 mm (PL-5701*1:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UPI RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
	COM3	RS-485	USB 3.5 参照
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照

USB		無	NEW! USB Ver.1.1 準拠(前面 × 1) USB Ver.2.0 準拠(側面 × 4)
イーサネット	LAN1	10BASE-T/10BASE-2/10BASE-5(拡張スロットにオプション品のLANボード装着時)	UP! 10BASE-T/100BASE-TX
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
RAS I/F		無	NEW! 有
ディスク	FDD	2モード3.5インチFD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5型HDDユニット(or フラッシュファイルディスクユニット) × 1 ・CD-ROMドライブ × 1	NEW! ・CFカードスロット × 1 (Type I/II 対応)
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0 × 1 2.5型HDDユニット 3.6 参照
メモ리카ード		JEIDA Ver.4.1 準拠 ICメモ리카ード	無
フラッシュメモリ		フラッシュROM用スロット × 1	無 3.12 参照
PCMCIA		無	NEW! PCカードスロット カードバス対応(ZOOMED VIDEO、SOUND 機能除く) Type × 1スロット
サウンド		無	NEW! ステレオスピーカ出力
拡張スロット		ISAバス × 3 (PL-5700*1)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3650A) スロット無し(PS-3651A) 3.8 参照
		ISAバス × 1 (PL-5701*1)	

2.3 PL-5700 シリーズと PS-345*A の仕様比較

		PL-5700 シリーズ	PS-345*A
CPU		AM5x86(133MHz) (AMD 製)	UP! Intel® ULV Celeron® M (1GHz)
L2 キャッシュメモリ		256K バイト(オプションのメモリボード装着時)	無
メインメモリ		2 スロット (最大 32M バイト)	UP! 1 スロット (最大 1G バイト) 3.3 参照
表示液晶の種類	PL-570*T1	TFT 方式カラーLCD	UP! TFT 方式カラーLCD
	PL-570*S1	STN 方式カラーLCD	
	PL-570*L1	モノクロ方式 LCD	
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	UP! SVGA (800 × 600 ドット)
表示色	PL-570*T1	65,536 色	UP! 262,144 色
	PL-570*S1	8 色フレーム間引きにより中間階調表示	
	PL-570*L1	2 色フレーム間引きにより中間階調表示	
パネルカット寸法		W292 × H252mm	NEW! W218.5 × H165.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W312 × H272 × D129.3 mm (PL-5700*1:3 スロット)	NEW! W230 × H177 × D120mm(PS-3450A) W230 × H177 × D65mm(PS-3451A) 3.4 参照
		W312 × H272 × D96.3 mm (PL-5701*1:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	RS-232C
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM3	RS-485	USB 3.5 参照
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		無	UP! USB Ver.2.0 準拠 底面 × 4

イーサネット	LAN1	10BASE-T/10BASE-2/10BASE-5(拡張スロットにオプション品のLANボード装着時)	UP! 10BASE-T/100BASE-TX
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T Wake On LAN 対応
ディスク	FDD	2モード3.5インチFD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5型HDDユニット(orフラッシュファイルディスクユニット) × 1 ・CD-ROMドライブ × 1	NEW! ・2.5インチHDD × 1 (プライマリマスタ) ・CFカードスロット × 2 (プライマリスレーブおよびセカンダリマスタ)
メモ리카ード	JEIDA Ver.4.1 準拠 ICメモ리카ード	無	
フラッシュメモリ	フラッシュROM用スロット × 1	無 3.12 参照	
サウンド	無	NEW! ステレオスピーカ出力	
拡張スロット	ISAバス × 3 (PL-5700*1)	ISAバス × 1 (PL-5701*1)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3450A) スロット無し(PS-3451A) 3.8 参照

2.4 PL-5700 シリーズと FP-3500T(+市販の PC)の仕様比較

		PL-5700 シリーズ	FP-3500T(+市販の PC)
CPU		AM5x86(133MHz) (AMD 製)	接続 PC に依存
L2 キャッシュメモリ		256K バイト(オプションのメモリボード装着時)	接続 PC に依存
メインメモリ		2 スロット (最大 32M バイト)	接続 PC に依存
表示液晶の種類	PL-570*T1	TFT 方式カラーLCD	UP! TFT 方式カラーLCD
	PL-570*S1	STN 方式カラーLCD	
	PL-570*L1	モノクロ方式 LCD	
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット)	
表示色	PL-570*T1	65,536 色	UP! 262,144 色
	PL-570*S1	8 色フレーム間引きにより中間階調表示	
	PL-570*L1	2 色フレーム間引きにより中間階調表示	
パネルカット寸法		W292 × H252mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は拡張スロットの数)		W312 × H272 × D129.3 mm (PL-5700*1:3 スロット)	W317 × H243 × D58 mm 3.4 参照
		W312 × H272 × D96.3 mm (PL-5701*1:1 スロット)	
シリアル I/F	COM1	RS-232C	接続 PC に依存
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	接続 PC に依存
	COM3	RS-485	接続 PC に依存
	COM	無	NEW! タッチパネルデータ送信用
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	接続 PC に依存
キーボード I/F		PS/2	接続 PC に依存
マウス I/F		PS/2	接続 PC に依存
USB		無	MS-DOS 環境では使用不可 3.11 参照
イーサネット	LAN1	10BASE-T/10BASE-2/10BASE-5(拡張スロットにオプション品の LAN ボード装着時)	接続 PC に依存

ディスク	FDD	2モード 3.5 インチ FD	接続 PC に依存
	IDE	・2.5 型 HDD ユニット(or フラッシュ ファイルディスクユニット) × 1 ・CD-ROM ドライブ × 1	接続 PC に依存
メモ리카ード		JEIDA Ver.4.1 準拠 IC メモ리카ード	無
フラッシュメモリ		フラッシュ ROM 用スロット × 1	無 3.12 参照
ビデオ		無	NEW! アナログ RGB 入力 × 1 DVI-D 入力 × 1
拡張スロット		ISA バス × 3 (PL-5700*1)	接続 PC に依存
		ISA バス × 1 (PL-5701*1)	

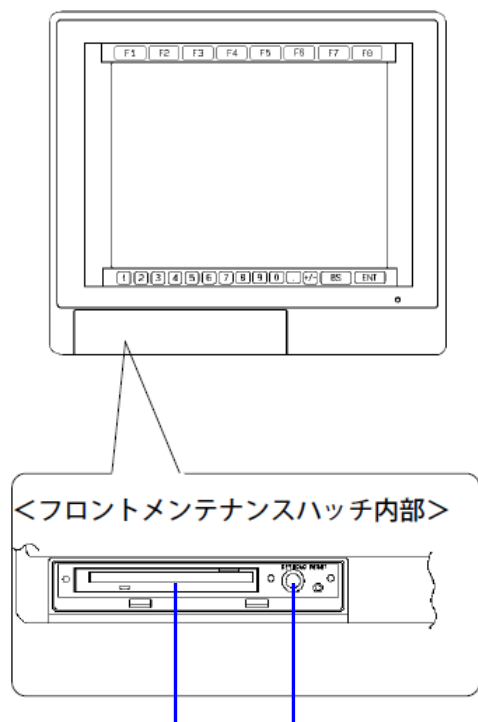
第3章 ハードウェアの互換性について

3.1 インターフェイス位置の違い

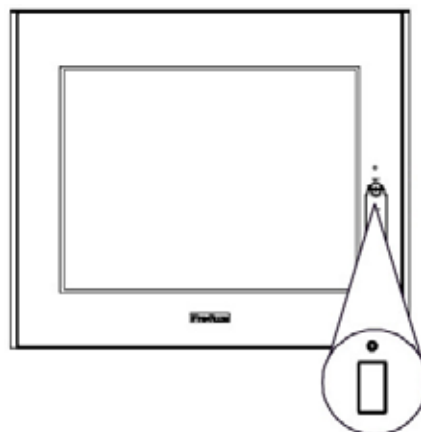
3.1.1 PL-5700 シリーズと PL-3600T (2 スロットタイプ)

PL-5700 シリーズと PL-3600T の前面図

PL-5700 シリーズ

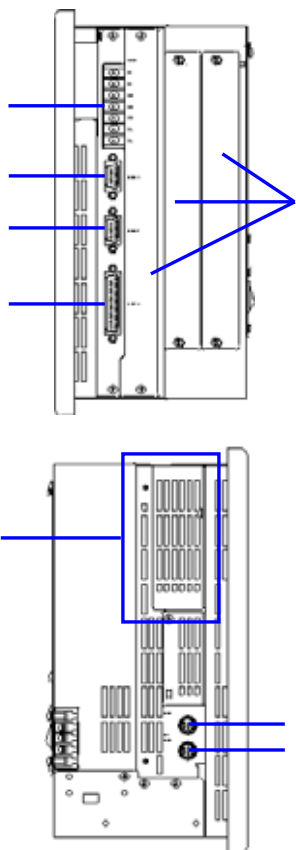


PL-3600T



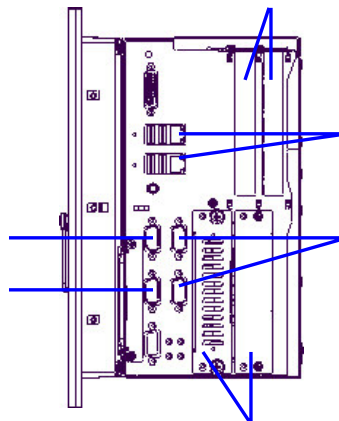
PL-5700 シリーズと PL-3600T の側面図

PL-5700 シリーズ



PL-5701*1 の は左端の
1 スロットのみになります。

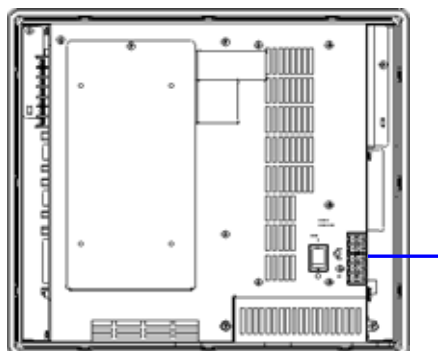
PL-3600T



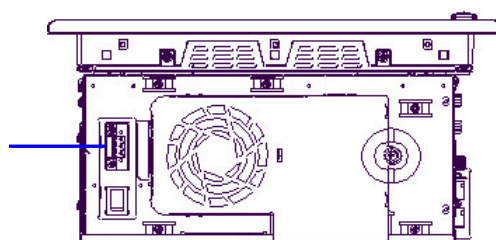
4 スロットタイプは が 4 つになります。

PL-5700 シリーズの背面図と PL-3600T の底面図

PL-5700 シリーズ



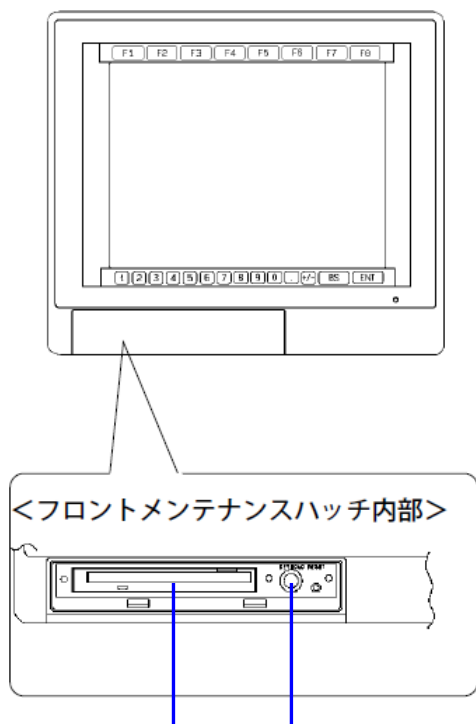
PL-3600T



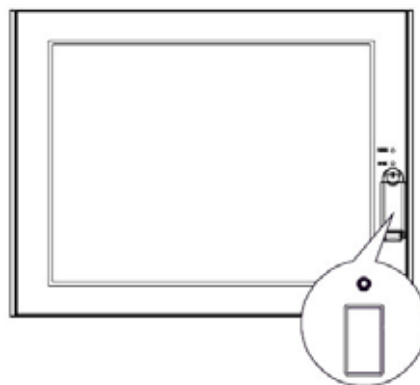
3.1.2 PL-5700 シリーズと PS-365*A

PL-5700 シリーズと PS-365*A の前面図

PL-5700 シリーズ

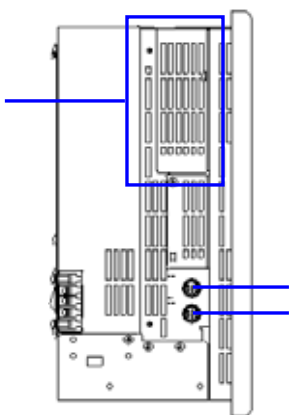
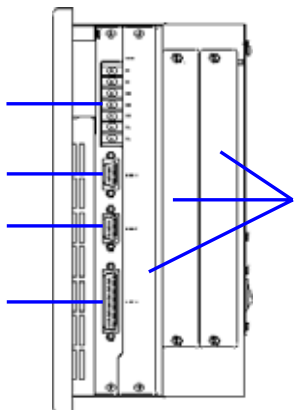


PS-365*A

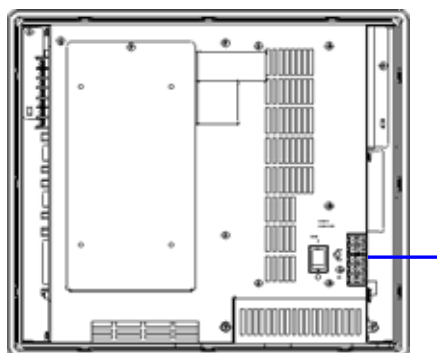


PL-5700 シリーズの側面・背面図と PS-365*A の底面・背面図

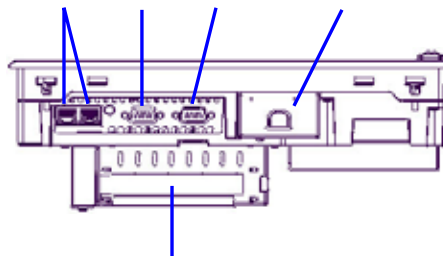
PL-5700 シリーズ



PL-5701*1 の は左端の
1 スロットのみになります。

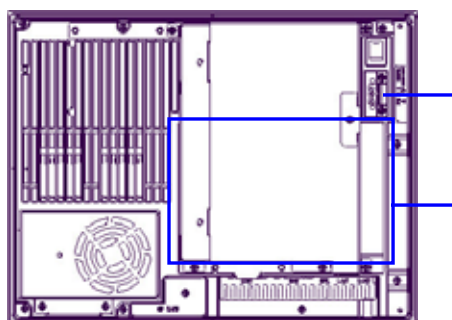


PS-365*A

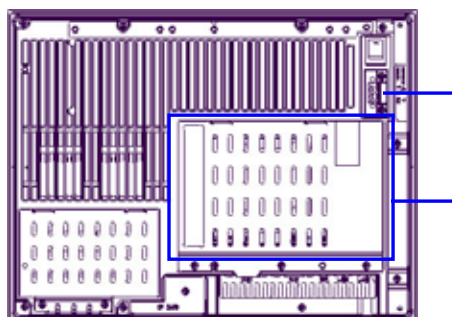


PS-3651A には がありません。

PS-3650A



PS-3651A

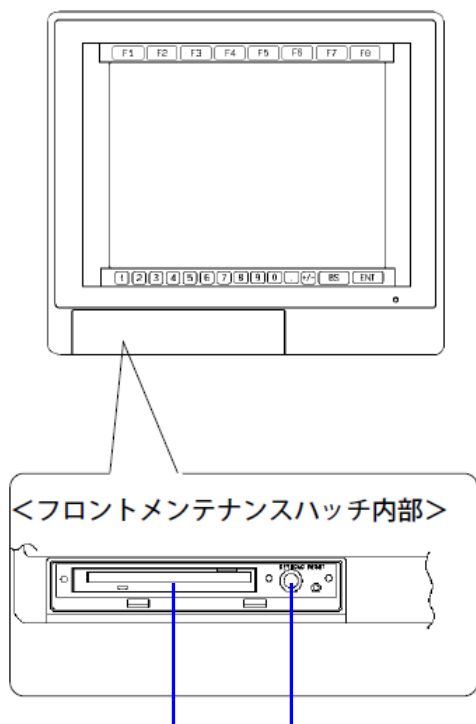


の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

3.1.3 PL-5700 シリーズと PS-345*A

PL-5700 シリーズと PS-345*A の前面図

PL-5700 シリーズ

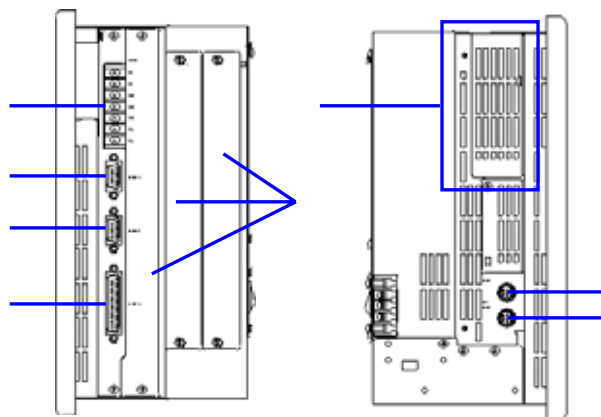


PS-345*A

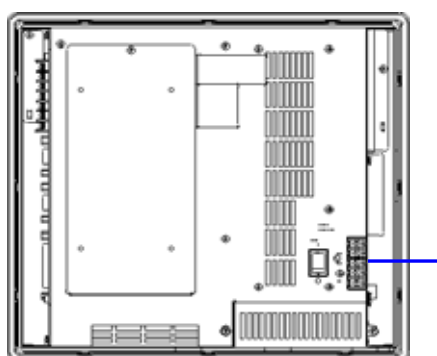


PL-5700 シリーズの側面・背面図と PS-345*A の左側面・底面・背面図

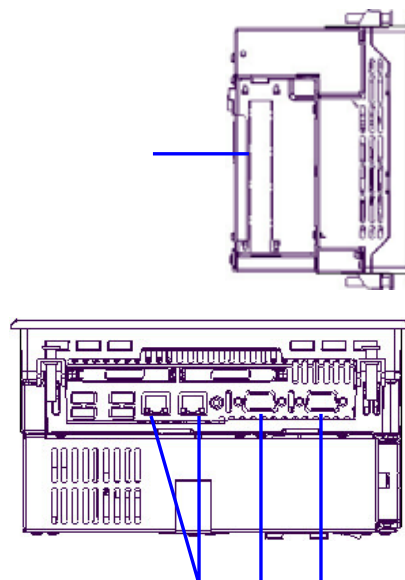
PL-5700 シリーズ



PL-5701*1 の は左端の
1 スロットのみになります。

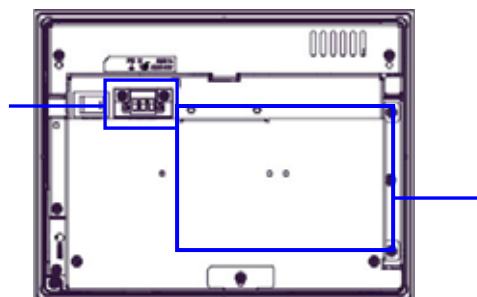


PS-3450A

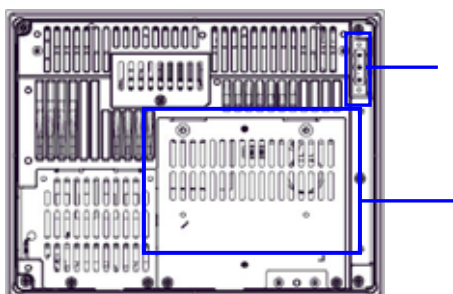


PS-3451A には ありません。

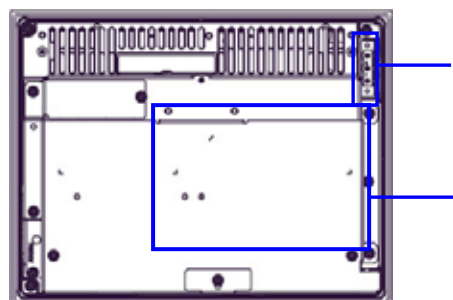
PS-3450A-T41



PS-3451A



PS-3450A-T41-V24

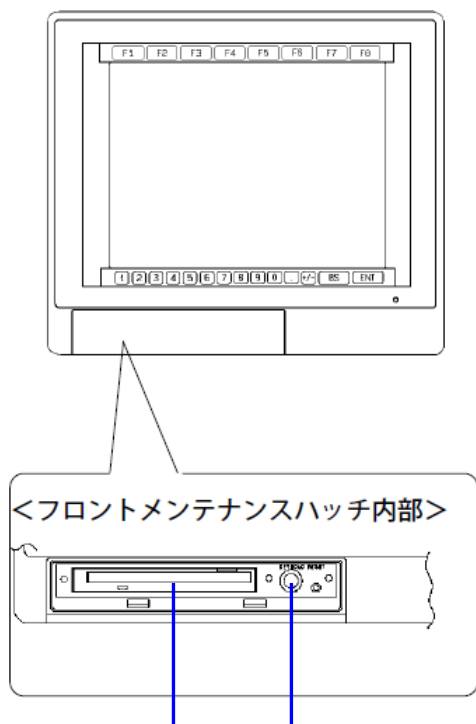


の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

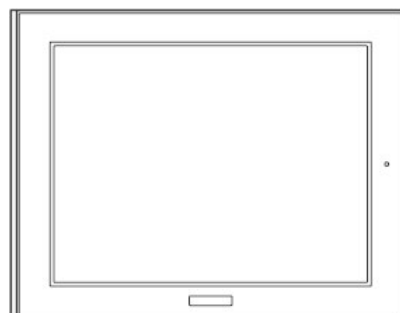
3.1.4 PL-5700 シリーズと FP-3500T

PL-5700 シリーズと FP-3500T の前面図

PL-5700 シリーズ

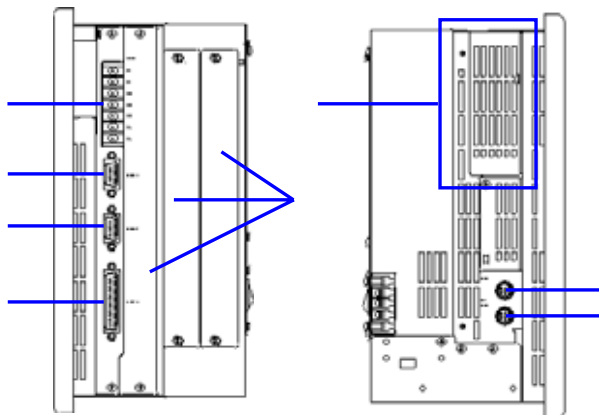


FP-3500T

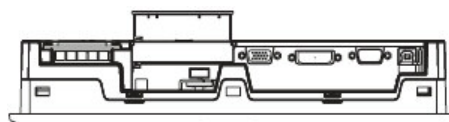


PL-5700 シリーズの側面図と FP-3500T の底面図

PL-5700 シリーズ



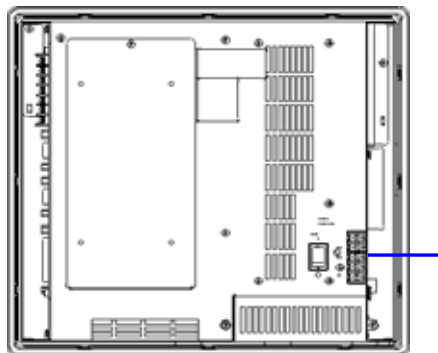
FP-3500T



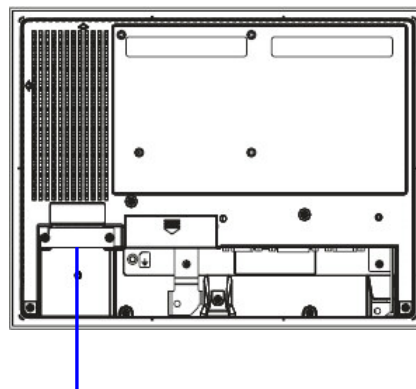
PL-5701*1 の は左端の
1 スロットのみになります。

PL-5700 シリーズと FP-3500T の背面図

PL-5700 シリーズ



FP-3500T



3.1.5 各インターフェイスの名称(PL3000/PS3000/FP3000 シリーズ共通)

	PL-5700 シリーズ	PL3000/PS3000 シリーズ
	フロッピーディスク メモ리카ード挿入口	無
	キーボード(PS/2)	無
	シリアル(RS-485)	シリアル(RS-232C/RS-422/RS-485)
	シリアル(RS-232C)	無
	シリアル(RS-232C、+5V 出力可)	
	プリンタ	無
	拡張スロット	
	イーサネット(拡張スロットに LAN ポー ドを接続した場合)	イーサネット
	HDD スロット	HDD スロット / CF カードスロット
	マウス(PS/2)	無
	キーボード(PS/2)	無
	電源入力用端子台	電源コネクタ
	無	RAS

3.2 CPU について

PL-3600T は BTO メニューで CPU を Intel® Core™ Duo 2.0GHz から Intel® Celeron® M 440 1.86GHz (L2 キャッシュメモリは 1M、CPU に内蔵)へ変更できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.3 メインメモリについて

PL3000/PS3000 シリーズは PL-5700 シリーズとメモリの種類が異なるため、PL-5700 シリーズのメモリをそのままお使いいただくことはできません。また PL-3600T は Windows の仕様により、4G バイトのメモリを搭載しても利用可能なメモリ領域は約 3.5G バイトまでになります。

3.4 パネルカット寸法 / 外形寸法について

PL-5700 シリーズと PL3000/PS3000 シリーズ、FP-3500T はパネルカット寸法や外形寸法が異なります。お客様の環境に適合するかあらかじめご確認ください。

3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて

PL3000/PS3000 シリーズにおいてプリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブを接続したい場合は、USB 対応のものをご利用ください。またセントロニクスインターフェイス準拠のプリンタの場合は、市販のセントロニクス-USB 変換機を使用することで接続できます。

シリアルインターフェイス内蔵の機器を接続する場合も、同様に市販のシリアル-USB 変換ケーブルなどをご利用ください。 [3.12 参照](#)

3.6 ハードディスクについて

PL3000/PS3000 シリーズは PL-5700 シリーズのハードディスクとインターフェイス規格が異なります。また、OS プリインストールタイプのハードディスクもそれに伴い、PL3000/PS3000 シリーズ専用のものになりますので、ご注意ください。

3.7 DVI-I インターフェイスについて

PL-3600T のモニタとデュアル出力する場合、DVI モニタは接続できません。RGB 変換ケーブルを使用し、アナログ RGB モニタを接続してください。

3.8 拡張スロットについて

PL3000/PS3000 シリーズは ISA バスに対応していません。ISA バスボードを使用したい場合、FP-3500T に ISA バス対応の PC を接続してください。PL-3600T は BTO メニューで PCI バススロットを 2 スロットまたは 4 スロットから選択できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.9 FP-3500T の USB インターフェイスについて

各種ホストの間でタッチパネルデータの送信、および USB-HUB のアップストリームポートに使用されるインターフェイス用コネクタです。Windows 2000 (SP4)、Windows XP (SP1 以降)に対応しています。

3.10 オプション品について

PL3000 / PS3000 シリーズでも使用できる PL-5700 シリーズ用オプション品は以下の通りです。

オプション品	型式	内容
インダストリアル HUB	SPIDER8TX-PRO	産業用イーサネット HUB DC24V

3.11 フラッシュメモリについて

PL3000 / PS3000 シリーズは Windows 専用パネルコンピュータのため、フラッシュ ROM ボードをブートドライブにして MS-DOS を起動する必要がありません。またフラッシュメモリを使用してドライブを増やしたい場合は、市販の USB フラッシュメモリを使用してください。 [3.12 参照](#)

3.12 周辺機器の動作確認一覧

PL3000 / PS3000 シリーズの Windows 環境において、動作確認を行った周辺機器の一覧を以下の URL にて紹介しています。置き換えの際にご参照ください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/qa/connect/pl/connect.htm>

第4章 ソフトウェアの互換性について

4.1 機種別対応 OS

各機種が対応する OS は以下の通りです。

	MS-DOS	Win95	Win98SE	WinNT	Win2000		Win XP		Win XPE	
					日英	ML	日英	ML	日英	ML
PL-5700 シリーズ			×	×	×	×	×	×	×	×
PL-3600T	×	×	×	×	1	1 2			×	
PS-365*A	×	×	×	×	×	×			×	
PS-345*A	×	×	×	×						
FP-3500T 3										

1 OS プリインストール SSD ユニットは販売していません。

2 Core Duo タイプの CPU では OS プリインストール HDD ユニットは販売していません。

3 タッチパネル部分のみの対応状況です。市販 PC を接続する場合、その PC が上記 OS に対応しているか確認してください。

4.2 MS-DOS の互換性

PL3000 / PS3000 シリーズはいずれも MS-DOS には対応していないため、PL-5700 シリーズの MS-DOS 環境から移行することはできません。

FP-3500T と市販 PC を接続して MS-DOS 環境で動作させる場合、PL-5700 シリーズ専用ソフトウェアは使用できませんが、FP-3500T 用のタッチパネル通信プログラムを用意しています。以下のサイトからダウンロードし、FP-3500T と接続する PC にインストールしてください。

一般の MS-DOS ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

	URL	ファイル名
FP-3500T 用 タッチパネル通信プログラム	http://www.proface.co.jp/otasuke/download /freesoft/atph.htm	FPATPH_060926.EXE

4.3 Windows の互換性

PL3000 / PS3000 シリーズでは PL-5700 シリーズ専用ソフトウェアは使用できませんが、同じような機能を持つ別のソフトウェア(マウスエミュレータ含む)を用意しています(4.4 参照)。API-DLL を参照して製作されたソフトウェアは PL3000 / PS3000 シリーズ専用の DLL ファイルでプログラムを組みなおす必要があります。OS、PL3000 / PS3000 シリーズ専用ソフトウェアのセットアップ方法は下記にあります各機種のマニュアルをご覧ください。

一般の Windows ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3600T	PL3000 シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/hard/pl/PL3000_j.pdf - page=14	14
PS-365*A	PS3650A / PS3651A シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/pdf/PS-365XA_jpn.pdf - page=8	8
PS-345*A	PS-3450A / PS-3451A / PS-3000BA / PS-3001BD リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/m anual/hard/psa/ps345xa-ps300xb_j.pdf - page=8	8

FP-3500T へ市販 PC を接続する場合、PL-5700 シリーズ専用ソフトウェアは使用できませんが、FP-3500T 用のマウスエミュレーションソフトウェアがあります。以下のサイトからダウンロードし、FP-3500T と接続する PC にインストールしてください。

	URL	ファイル名
FP-3500T 用マウス エミュレーションソフトウェア	http://www.proface.co.jp/otasuke/download /freesoft/tp_driver_upddver3.htm	UPDD_30846P.EXE

4.4 PL-5700 シリーズとの専用ソフトウェア比較

機種	対応 OS	グラフィック アクセラレータ ドライバ	Audio	キーボード エミュレータ	RAS	LAN	Chipset	ATA	バックライト セーバ
PL-5700 シリーズ	MS-DOS	×	×		×	×	×	×	×
	Win95		×		×	×	×	×	
PL-3600T	Win2000							×	
	WinXP							×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PS-365*A	WinXP								
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PS-345*A	Win2000							×	
	WinXP							×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	

技術的なお問合せ

サポートダイヤル(技術相談)		サービスリペアセンター(修理受付)
平日 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-3115 東京 03-5821-1105 名古屋 052-932-4093	TEL 06-6613-1638(平日 9:00 ~ 17:00) FAX 06-6613-1639 http://www.proface.co.jp/repair/
平日 17:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-5982	

お役立ちサイト「おたすけ Pro！」(会員登録無料)

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

「おたすけ Pro！」会員なら、Pro-face 製品の「？」をインターネットで完全サポート！

デジタルのホームページ www.proface.co.jp

株式会社 **デジタル**

本社 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL 06-6613-1101(代) FAX 06-6613-5888

製品のご用命は・・・

2009.8 Digital Electronics Corporation All rights reserved.